⑸　Time-limit for the submission of tenders : 12 : 00 (noon), 9 November, 2011

⑹　Contact point for tender documentation : General Affairs and Accounting Division, General Affairs Department, Kansai Science City Development Office, Nishi-nippon Branch, Urban Renaissance Agency, 1―5 Saganakadai, Kizugawa-city, Kyoto Prefecture 619―0223 TEL : 0774―73―1507

入札公告（建設工事）

次のとおり一般競争入札に付します。

平成23年8月29日

東日本高速道路株式会社　関東支社

支社長　石川　慎一

◎調達機関番号　417　◎所在地番号　13

1　工事概要

⑴　品目分類番号　41

⑵　工事名　関越自動車道　片品川橋補強工事

⑶　工事場所　自）群馬県渋川市中村

至）群馬県沼田市桜町

⑷　工事内容　鋼トラス橋である片品川橋と入沢川橋の上部工を耐震補強する工事である。

⑸　工事概算数量　支承取替工32箇所、部材交換（座屈拘束ブレース）134箇所、部材追加（制震ダンパー）16箇所

⑹　工期　契約保証取得の日の翌日から1,350日間

⑺　本工事は、当社が定めた競争参加資格要件に適合する者を競争参加者として、設計図書に示す工事目的物の施工方法に関する技術提案書及び提案を行う施工に係る見積の提出を要請し、提出された技術提案書等の内容に基づきすべての競争参加者と技術交渉及び価格交渉を行い、交渉の結果に基づく最終技術提案書及び工事費内訳書の提出を要請し、提出された最終技術提案書等に基づき当社の定める基準で技術評価を行い、入札価格に基づく価格評価との総合評価落札方式で落札者を決定する工事である。

2　競争参加資格

⑴　東日本高速道路株式会社の契約規程実施細則第６条の規定に該当しない者であること。

⑵　鋼橋上部工工事において、開札時に東日本高速道路株式会社の平成23・24年度一般競争参加資格を有し、かつ、当該資格の認定の際に算定された経営事項評価点数が1,300点以上である者（上記の再認定を受けたものにあっては、当該再認定の際に、経営事項評価点数が1,300点以上であること。）。

⑶　会社更生法に基づき更生手続開始の申立てがなされている者または民事再生法に基づき再生手続開始の申立てがなされている者（上記⑵の再認定を受けた者を除く。）でないこと。

⑷　確認申請書提出期限の日から落札者決定の日までの期間に、東日本高速道路株式会社競争参加資格停止等事務処理要領（平成18年８月７日東高契第269号）に基づき、「地域３」において競争参加資格停止を受けていないこと。

⑸　平成13年度以降に、元請として完成及び引渡しが完了した次に揚げる施工実績を有すること。なお、同種工事の施工実績を同一の工事において有する必要はない。

ⓐ　道路橋で鋼トラス橋の支承取替を実施した工事または、道路橋で支間長100m以上の鋼トラス橋の架設を実施した工事

ⓑ　高速道路又は高速道路以外の自動車専用道路における車線規制を実施した工事（片側交互通行規制の実績についても車線規制の実績として認める。路肩規制の実績は車線規制の実績とは認めない。）

⑹　次に掲げる基準を満たす現場代理人、主任技術者または監理技術者を当該工事に配置できること。

①　主任（監理）技術者が、建設業法の許可業種（鋼構造物工事業）に係る資格を有する者であること。

②　現場代理人、専任の主任技術者または監理技術者のうち、いずれかの者が、平成13年度以降に完成及び引渡しが完了した次の元請としての施工経験を有すること。

ⓐ　道路橋で鋼トラス橋の支承取替を実施した工事または、道路橋で鋼トラス橋の架設を実施した工事

③　専任の主任技術者または監理技術者は、競争参加希望者と直接的雇用関係にある者であり、かつ３ヶ月以上の恒常的雇用関係にある者であること。

④　監理技術者は、監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者であること。

⑺　次に掲げる基準を満たす設計管理技術者、照査技術者を当該業務に配置できること。

①　設計管理技術者、照査技術者がそれぞれ下記の資格を有すること。なお、外国資格を有する技術者（わが国及びＷＴＯ政府調達協定締約国その他建設市場が開放的であると認められる国等の企業に所属する技術者に限る。）については、あらかじめ技術士相当又はＲＣＣＭ相当との国土交通大臣認定を受けている必要がある。また、当該業者が競争参加資格の認定を受けるためには、開札の日までに大臣認定を受け、認定書の写しを提出しなければならない。

また、設計管理技術者、照査技術者は受注者に所属し日本語に堪能（日本語通訳が確保されれば可）でなければならない。

・設計管理技術者及び照査技術者

ａ）技術士（総合技術監理部門（鋼構造及びコンクリート））の資格を有し、技術士法による登録を行っている者

ｂ）技術士（建設部門（鋼構造及びコンクリート））の資格を有し、技術士法による登録を行っている者。ただし、平成13年度以降の試験合格者の場合には、７年以上の技術的業務の実務経験を有し、かつ建設部門に該当する業務に４年以上従事している者

ｃ）ＲＣＣＭ(鋼構造及びコンクリート)の資格を有し、ＲＣＣＭ資格制度による登録を行っている者。なお、ＲＣＣＭ試験に合格しているが、登録できない立場にいるものについてもＲＣＣＭと同等の能力を有している者とする。

②　設計管理技術者、照査技術者がそれぞれ、平成13年度以降に完成及び引渡しが完了した次の元請としての業務経験を有すること。

ａ）鋼橋の詳細設計（詳細設計付き工事の設計も含む）

⑻　当該工事に係る設計業務等の請負人または当該請負人と資本若しくは人事面において関連がある建設業者でないこと。

3　入札前施工方法提案型交渉方式に関する事項

入札前施工方法提案型交渉方式については入札公告（説明書）による。

4　入札手続等

⑴　担当部署　東日本高速道路株式会社　関東支社　技術部　調達契約課　貝沼　立彦

〒110―0014 東京都台東区北上野１―10―14

電話03―5828―8356

⑵　契約図書の交付期間、場所及び方法

①　配布期間　平成23年８月29日（月）から平成23年10月13日（木）までの土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日午前10時から午後４時まで。

②　配布場所　上記⑴に同じ。

③　配布方法　当社ホームページに掲載する。

⑶　確認申請書等の提出期間、場所及び方法

①　提出期間　平成23年８月29日（月）から平成23年10月13日（木）まで。

②　提出場所　上記⑴に同じ。

③　提出方法　書留郵便または持参。

⑷　技術資料に対するヒアリング予定期間及び場所

①　ヒアリング期間　平成23年10月14日(金)から平成23年10月18日（火)までの土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日午前10時から午後４時まで。

②　ヒアリング場所　上記⑴に同じ。

③　ヒアリング日は、上記の期間内で当社と確認申請書等及び技術資料提出者が協議して定めるものとする。

⑸　競争参加資格確認結果の通知は、平成23年10月26日（水）を予定している。

⑹　技術提案書の提出期間、場所及び方法

①　提出期間　平成23年10月26日（水）から平成23年12月６日（火）

②　提出場所　上記⑴に同じ。

③　提出方法　電子入札システムまたは書留郵便若しくは持参。

⑺　技術提案書の作成説明会の場所及び方法

①　説明日　平成23年10月28日（金）

②　説明場所　上記⑴に同じ。

③　詳細は入札公告（説明書）による。

⑻　技術交渉及び価格交渉予定日

①　交渉期間　平成23年12月７日（水）から平成23年12月21日（水）までの土曜日、日曜日及び祝日を除く毎日午前10時から午後４時まで。

②　交渉場所　上記⑴に同じ。

③　その他　技術交渉及び価格交渉予定日は、上記期間内で当社と競争参加者が協議して定めるものとする。